

# はあ〜てい

7月1日号

2012

「はあ〜てい」は英語で“心の温かい”、“真心のこもった”という意味をもつ「Hearty」の読みを日本語表記したものです。



一目中賑わったホール前広場



団結の強さをアピール（ほのほのハウスみと）



元気一杯のステージ



毎日練習を重ねた「草津節」（春日荘）

笑顔あふれる「ほのかまつり」

美都町・春日荘

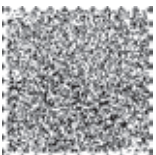
5月27日(日)ふれあいホールみとにおいて、益田市立老人ホーム春日荘、NPO法人きずな（ほのほのハウスみと）が中心となり、近隣自治会やボランティア団体などの協力を得て、利用者と地域住民とのふれあいの場を設けるため、この度第3回目の「ほのかまつり」を開催しました。

天候にも恵まれ、会場内では地域の店舗や市内の福祉施設などから多数の出店があり、ステージでは合唱や踊りが披露されるなど、盛大な祭りとなりました。

春日荘をご利用いただいている方々やご家族をはじめ、地域の方々に多数ご来場いただき、たくさん笑顔がみられ、「なんと楽しかった。大げな大げなしをして気分が晴れた。」などたくさん喜びの声をいただきました。

また、益田養護学校のみなさんがボランティアに駆けつけてくださり、ゲームコーナーや販売応援をがんばってくださいました。また出店いただいた団体の方々も、それぞれの団体の特色を生かしながら協力いただきました。

「ほのかまつり」を通じて、春日荘職員一同、地域あつての施設である事を改めて感じ、この度ご協力いただきました利用者の方々、地域のみなさま、またご来場いただきましたみなさまに深く感謝申し上げます。



発行：社会福祉法人 益田市社会福祉協議会  
編集：益田市社会福祉協議会広報運営委員会

〒698-0036 益田市須子町3-1  
TEL:0856-22-7256 FAX:0856-23-4177  
e-mail:masuda\_h@masuda-shakyou.or.jp  
ホームページ http://masuda-shakyou.or.jp/

この広報紙には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

# 平成24年度社協会費のお願い

今年度も社協会費の納入について、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。詳しくお願ひします。

## 【社協会費とは?】

社会福祉協議会(社協)は、社会福祉法で規定されている団体で、地域住民や福祉関係者等の参加と協力により、地域福祉事業をすすめている民間の福祉団体(社会福祉法人)です。全国すべての自治体に1カ所ずつ設置されています。

社協は、社協会費・寄付金・補助金・委託金・共同募金配分金などを財源として各種福祉事業を行っています。

誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めるため、皆様からのご支援ご協力をよろしくお願ひいたします。

## 【会費の種類】

いずれも1口あたりの金額です。

一般会費 8000円

(地区社協・自治会等を通して各世帯にお願ひいたします。)

賛助会費 1,000円以上

(社協役員、評議員、福祉関係機関・団体及びその役員、その他個人)

特別会費 5,000円

(篤志家、会社、団体)

## 【会費の用途】

- ・モデル的事業助成
- ・地区社協活動支援
- ・ネットワーク研修会
- ・社会福祉大会
- ・ボランティア講演会
- ・サマーボランティアスクール
- ・社協だより発行
- ・相談事業
- ・出前手話講座
- ・福祉出前講座
- ・法人運営 など

## 《お問合せ先》

益田市社会福祉協議会

TEL 2217256まで



## 善意の輪

(平成24年4月1日~平成24年5月31日)

敬称略

### 【香典返し】

(敬)大庭 浩二	(久城町)	金一封
(敬)大庭 昌	(津田町)	金一封
(敬)梅津 幸雄	(東町)	金一封
(敬)石川 勝子	(隅村町)	金一封
(敬)下寺 養正	(高津四丁目)	金一封
(敬)銭本 郁子	(戸田町)	金一封
(敬)村上 眞	(高津一丁目)	金一封
斎藤 清	(山折町)	金一封
湯浅アヤノ	(大谷町)	金一封
田中 米子	(津田町)	金一封
(敬)廣瀬 節子	(幸町)	金一封
中島 繁弘	(高津六丁目)	金一封
(敬)田ノ上マツヨ	(下本郷町)	金一封
飯塚 道正	(本町)	八十万円
竹中 衛	(横田町)	金一封
出羽 昭夫	(高津五丁目)	金一封
城市 知輝	(七尾町)	十万円
寺戸 良介	(木部町)	金一封
(敬)三浦 敏幸	(高津五丁目)	金一封
(敬)斉藤智恵子	(美都町都茂)	金一封
(敬)品川ハルヨ	(美都町三谷)	金一封
澄川 秀隆	(美都町丸茂)	金一封

(敬)河野 貞子	金一封
(匹見町匹見)	金一封
(敬)小川 恵万	金一封
(匹見町匹見)	金一封
土佐岡芳英	金一封
(匹見町道川)	金一封

(敬)田中 莫	(匹見町紙祖)	金一封
花木 幸子	(匹見町石谷)	金一封

### 【見舞返し】

塩満 若視	(美都町都茂)	金一封
(敬)澄川 孝子	(美都町丸茂)	金一封
貞重 忠義	(匹見町匹見)	金一封

### 【一般寄付】

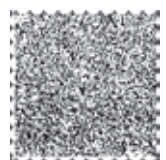
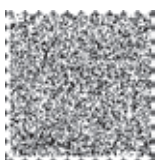
益中第八期同窓会	二万八千四百八十六円
千波流美里会	三万円
ラスベガス益田店	三万四千五百三十四円
公益社団法人益田法人会	二万円

皆様から寄せられました善意の寄付金は、ご意志に沿って、地域福祉活動事業費や福祉基金積立の原資として大切に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

## ホームページ開設のお知らせ

益田市社会福祉協議会は、かねてより準備をすすめておりましたホームページを2012年5月8日に開設いたしました。当ホームページは、主に事業の紹介を目的とした内容となっております。今後とも皆様へのサービス向上のため、ホームページの改善やコンテンツの充実に向けてまいりますので、なにとぞ、当ホームページをご活用いただけますようお願い申し上げます。

アドレス  
<http://masuda-shakyou.or.jp/>



# 平成23年度 益田市社会福祉協議会事業報告

少子高齢化や厳しい経済情勢等を背景に、地域社会機能の脆弱化や人の繋がりの希薄化が進み、福祉分野では孤独死、自殺、引きこもり、虐待などの問題が深刻化しています。

一方、昨年発生した東日本大震災の復興のため、行政機関、福祉関係者やボランティアなどによる懸命な支援活動が行われてきた中で、改めて人と人との「絆」の重要性や「地域力」が見直されています。

このような中で、社会福祉協議会は地域福祉を推進する中核的な団体として、市民の福祉ニーズに立脚した事業の展開や、住民参加による地域福祉活動の高揚を図ることで、地域住民が住み慣れた地域で安心して住み続けられるよう、ふれあいあふれる地域づくりをめざして事業を推進しました。

特に、しまね流自治会区福祉活動推進事業として、自治会活動への助成や、ふれあいネットワークまちづくり研修会の実施、並びに福祉出前講座による啓発と社協のPRに努めました。また、生活支援として、生活福祉資金相談員を配置し、相談・貸付・自立支援等の充実に努めました。

美都・匹見高齢者福祉施設、匹見保育所、4児童館の指定管理については、平成24年度から5カ年の指定管理を受けることとなりました。

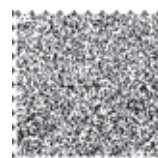
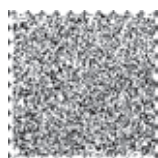
## 平成23年度 一般会計決算

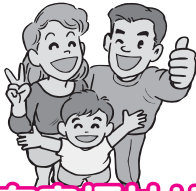
### 〈収入〉合計1,371,306,148 (円)

区 分	単 位 (円)	区 分	単 位 (円)
会費収入	14,981,400	私的契約利用料収入	6,006,877
寄附金収入	10,942,757	雑収入	1,402,113
経常経費補助金収入	109,812,427	受取利息配当金収入	87,955
受託金収入	38,677,275	事業外収入	197,500
指定管理料収入	207,582,000	経理区分間繰入金収入	56,750,750
貸付事業等収入	3,890,200	固定資産売却収入	114,083
共同募金配分金収入	11,162,227	積立預金取崩収入	70,834,161
負担金収入	185,600	その他の収入	3,996,720
介護保険収入	603,116,038	前期末支払資金残高	225,166,095
自立支援費等収入	5,481,000	合 計	1,371,306,148
利用料収入	918,970		

### 〈支出〉合計1,371,306,148 (円)

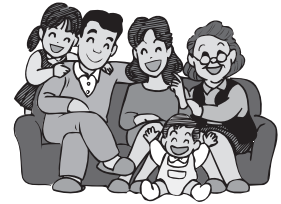
区 分	単 位 (円)	区 分	単 位 (円)
法人運営事業	169,776,444	居宅介護支援事業	50,901,876
福祉活動専門員活動事業	21,285,676	訪問介護等事業	162,407,385
地域福祉活動推進事業	25,346,730	訪問入浴介護事業	55,621,047
ボランティアセンター活動事業	5,158,746	老人デイサービス管理経営事業	133,391,409
ふれあいのまちづくり事業	7,606,976	特別養護老人ホーム管理経営事業	368,526,920
ふれあい福祉相談事業	3,411,123	養護老人ホーム管理経営事業	174,089,730
共同募金配分金事業	11,432,227	高齢者生活福祉センター管理経営事業	29,281,297
マイクロバス運行事業	6,520,574	無利子生活資金貸付事業	9,989,154
総合福祉センター管理経営事業	11,591,590	福祉基金事業	2,484,986
生活福祉資金貸付事業	2,998,040	善意寄附金事業	21,636,564
福祉サービス利用援助事業	9,591,278	児童館管理経営事業	26,266,331
配食サービス事業	1,775,908	保育所管理経営事業	35,613,370
高齢者・障がい者支援事業	3,165,969	合 計	1,371,306,148
地域包括支援センター設置経営事業	21,434,798		





## 平成23年度 益田市社会福祉協議会

# 事業報告



### ◎在宅福祉サービスの運営強化

#### 地域包括支援センター事業（美都・匹見）

高齢者の生活を支える役割を果たす総合機関として、安心して自立した生活ができるよう、また介護サービスなどが、高齢者のニーズや状態の変化に応じて提供されるよう運営に努めました。

- 美都地域包括支援センター  
介護予防ケアプラン 306人 ○延べ相談件数 586件
- 匹見地域包括支援センター  
介護予防ケアプラン 473人 ○延べ相談件数 314件

#### 居宅介護支援事業

要介護者等からの相談に応じ、事業者との調整、利用者のケアプラン作成、サービス提供状況の把握、要介護認定調査などの業務にあたりました。また、毎月サービス担当者会議を開催し、きめ細かなサービス提供に努めました。また、介護予防プランの作成も行いました。

- 延べ利用者数  
本所 1,417人 美都支所 437人 匹見支所 599人

#### 通所介護事業

美都デイサービスセンターでは、平成21年4月から土曜日・祝日営業を開始し、サービス対応を進めました。また、引き続き春日荘入所者の受入を実施しました。

- 匹見では、ふれあいの園で週1回、もみじの里で週4回実施しました。
- 延べ利用者数 美都支所 6,886人 匹見支所 2,752人

#### 訪問介護事業

要介護者、要支援者に対し、食事・排泄介助、調理、洗濯等のサービスを提供しました。

- 延べ訪問回数  
本所 11,343回 美都支所 2,638回  
匹見支所 1,898回

#### 訪問入浴介護事業

本所においては、二条・美濃地区を除く他地区を担当し、在宅寝たきり高齢者に対して、在宅入浴を実施しました。

- 延べ利用者数 2,303人

#### 配食サービス事業

調理が困難な世帯に対し、ボランティアに協力してもらい、声かけ・安否確認をしながら、配食サービスを行いました。

- 延べ利用者数  
美都支所 738人 匹見支所 1,175人

#### 移送サービス事業

市委託事業として、美都地域において、寝たきりや重度障害のため自力での移動が困難な方を、病院等へ移送しました。

- 延べ利用者数 32人

### ◎施設福祉サービスの経営管理強化

#### 特別養護老人ホーム

地域との緊密な連携と協力を得ながら、入居者の立場に立った質の高いサービスの提供・施設経営を図るよう、適正かつ効率的な運営に努めました。

- 美寿苑 定床利用率 96.6% (定員30人)
- もみじの里 // 97.1% (定員30人)

#### 高齢者生活福祉センター事業

高齢者のため、独立して生活することに不安のある方が生活する場である匹見高齢者生活福祉センターふれあいの園の指定管理を受け、事業実施しました。

- ふれあいの園  
月平均利用者数 10.9人 (定員12人)

#### 短期入所生活介護事業

特別養護老人ホームの機能を活用して、ショートステイを行い、利用者の生活支援、介護者の介護負担軽減を行いました。併せて、生活管理指導短期宿泊事業（市委託事業）を行いました。

- 美寿苑 月平均利用者数 16.8人 (定員6人)
- もみじの里 // 20.2人 (定員8人)

#### 養護老人ホーム事業

養護老人ホーム春日荘の指定管理を受け、事業実施しました。(定員50人) 外部サービス利用型特定施設

- 訪問介護 月平均利用者数 31.1人
- 通所介護 // 4.2人
- 福祉用具貸与 // 14.8人



### ボランティアセンター事業

「ますだボランティア情報」の発行、ボランティア保険の加入助成、講習会・研修会の開催などを実施し、ボランティアの啓発・育成に努めました。さらに、学習機会、情報、拠点、機材などを提供し、活動支援を行いました。

- ますだボランティア情報 年2回
- 個人登録 182人
- 団体登録 74団体 2,008人
- 相談件数 462件

### 法人運営

各種の社協事業を効果的に推進するため、理事会・評議員会、部会での協議を進め、法人組織体制の強化を図りました。

- 理事会5回 評議員会3回  
監査会1回
- 広報活動  
社協だより「はあ〜てい」年6回発行
- 会員の増強と社協財源の確保
- 地区社協支援



## ○福祉のまちづくりの推進

### ふれあいのまちづくり事業

○先駆的、モデル的事業への助成 9団体 1,460,000円助成  
 ○小地域ネットワーク事業  
 福祉委員・協力員等による声かけ、見守り活動等を行う小地域ネットワーク活動をさらに充実させるため、各地区社協及び福祉委員会に活動助成を行いました。特に、しまね流自治会区福祉活動推進事業として、2日間ふれあいネットワークまちづくり研修会を開催しました。

### 子育てサロン事業

地域を拠点に子育ての当事者など地域住民が多様な活動を通じて子育てを楽しみながら仲間をつくり、互いに支え合うことを目的とし、活動助成を行いました。  
 新規1カ所、継続6カ所

### 高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業

市の委託により、生活援助員派遣事業を行い、安否確認や相談、簡単な事務手続き代行など支援しました。  
 ○利用入居者(44世帯：明見団地・久城県営住宅)

### 福祉マイクロバス運行事業

福祉活動や会議、研修会等参加のため、福祉マイクロバスを運行し活動支援を行いました。  
 ○利用団体延べ121団体 ○利用者数延べ2,553人

### 児童福祉対策事業

児童、青少年の健全育成のため関係団体の活動助成・支援を行いました。また、益田地域の4児童館(益田、吉田、高津、飯田)、匹見地域の道川児童館、匹見保育所の指定管理による管理運営を実施し、児童健全育成に努めました。

### 匹見お買い物宅配サービス(匹見らくらく便)

中山間地域における試行事業として、匹見地域において益田市及び美濃商工会と協働して実施し、食料品等の生活必需品確保とともに、安否確認、孤独感の解消を行いました。  
 ○登録12世帯 利用7世帯 延べ97回利用

### 総合福祉センター事業

老人福祉センター・母子福祉センター及び民間福祉活動の拠点として、その機能が発揮できるよう運営管理に努めました。  
 [年間利用実績] センター会議等 26,310人  
 [老人・母子講座、研修会] 66回 1,095人 [老人、母子相談] 24回 134件

### 益田市社会福祉大会

約170名の多くの参加者を得て、表彰・感謝状の贈呈を行い、福祉の啓発に努めました。

### ふれあい・いきいきサロン事業

高齢者が地域の中で気軽に、楽しく、ふれあいの時間を過ごし、生きがいや社会参加、介護予防でもある「ふれあい・いきいきサロン」(高齢者サロン)を指定し、活動助成を行いました。  
 ○新規12カ所、継続66カ所 計78ヶ所  
 また、他のサロン等との交流など交流会の開催を進めるため、40,000円を限度に助成をしました。7交流会 247,000円助成

### 益田市戦没者合同追悼式

約400名が参加して、戦没者のご冥福をお祈りするとともに、平和への誓いを新たにしました。



## ○生活支援事業の推進

### 日常生活自立支援事業

判断能力の低下した方を対象に、福祉サービスの利用援助、日常的金銭の管理、書類等の預かりサービスを提供し、関係機関・団体の協力を得て、地域で安心して生活が送れるよう支援しました。  
 ○問合せ・相談件数 982件 実利用件数 64件

### 生活支援事業

社会経済情勢の複雑化に伴い、低所得者や障がい者世帯等の生活は不安定な状況にあり、これら世帯の生活意欲の助長促進と自立更生を目的として資金貸付や支援に努めました。  
 [民生融金] 129件 3,615,000円  
 [生活福祉資金] 20件 6,563,600円

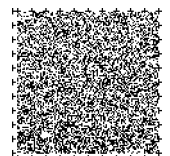
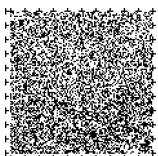
### 法人後見事業

成年後見については、受け皿が不足する中、法人として受任できるよう体制整備し、市長申し立てによる3名の利用者がありました。

## 福祉教育の推進と支援

社会福祉に対する関心や知的理解を深め、公共に奉仕する心情や社会連帯意識の高揚を図り、地域社会との関連を深めることで、心豊かな福祉のまちづくりをめざすことを目的とし、事業推進に努めました。

- 福祉教育協力校 小学校19校、中学校12校、高等学校1校、養護学校1校、計33校指定
- サマーボランティアスクール開催 中・高校生 計11校 82人参加
- 福祉出前講座 利用件数 18件 ○出前による手話学習会 計10校、466人、22時間





《いきいきサロン》津田さざなみ会

目の前に日本海を見渡せる地域で暮らす人たちが構成しています。津田駅前の集会所を会場として、毎月第2・第4水曜日に集まって種々の懇親のための行事を行っています。春と秋の小旅行で心身のリフレッシュをし、秋の文化祭には、会員で力を合わせた作品を展示して喜ばれています。

5月9日、春の遠足に、社協のマイクロバスをお願いして、風の丘公園に出掛けました。津田保育園の園児と先生にも参加して頂いて、新緑の中を走り、石見空港の高台から飛行場を眺め、その後万葉公園の管理センターで、みんなで楽しくお弁当を食べました。

このサロンは平成12年度の発足当時より毎年続いています。会員も随分変わりました。

今後も皆さんと関わる事で、お互いに元気をいただきながら暮らしていけるよう呼び掛けたいと思います。今年度の会員は17名ですが、まだまだ多くの皆さんのサロンへの参加をお待ちしています。

公証人による相談会を開催します。

日時 7月25日(水) 10:00~15:00  
 場所 益田市総合福祉センター  
 (益田市須子町3-1)  
 相談担当者 浜田公証役場 公証人

公正証書はあなたの暮らし・老後・財産を守ります。

- ・相続争い
- ・老後の不安(認知症、後に残る配偶者や障がいを持つ子の心配)
- ・終末期医療における選択(延命か、安らかな死か)
- ・若年夫婦の離婚と幼子の養育不安
- ・金銭、土地・建物の貸し借りのトラブル…など

あなたの不安に公証人がお答えします。

- ※事前に予約が必要です。
- ※相談は無料です。
- ※公証役場は国の機関です。秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

問い合わせ先  
 益田市社会福祉協議会  
 TEL22-7256 (高橋)

介護人材緊急雇用事業(後期)参加者募集

介護分野での就職を希望される方を対象に、島根県社会福祉協議会で臨時的に雇用しながら、ホームヘルパー2級の取得を支援するとともに、実地教育訓練(お試し勤務)を通して、介護保険施設・事業所、障害福祉サービス事業所での就職をお手伝いします。

対象 浜田市内でのヘルパー研修受講及び県内の介護保険施設等でのお試し勤務に参加可能な方

定員 10名程度(年齢、性別は問いません)

※定員を超える応募があった場合は、解雇、雇止めにより離職を余儀なくされた方等を優先させていただきます。

募集期間 平成24年7月12日(木)~平成24年8月17日(金)

研修開始 平成24年9月18日(火)

お試し勤務 平成24年11月から最長3カ月

受講料 無料

※申し込みには履歴書が必要です。募集締め切り後、面接と適性検査にて選考をおこないます。詳しくは、お問い合わせください。

申し込み・問い合わせ先  
 島根県社会福祉協議会 石見支所  
 (島根県福祉人材センター石見分室)  
 TEL0855-24-9340

